

研究情報公開

受付番号	21-32
研究課題名	骨折患者における抑うつと FIM 利得の関連
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
研究実施者	リハビリテーション 療法部 作業療法士 荒木俊二
研究の背景・目的・方法等	<p>[研究の目的]</p> <p>本研究は Geriatric Depression Scale15(GDS15)を測定し、抑うつと FIM 利得の関連を調査します。</p> <p>[研究の方法]</p> <p>●対象となる方 当院の 1 つの病棟に入院した骨折患者様</p> <p>●利用するカルテ情報 年齢, 性別, 骨折のタイプ, 入院時 Geriatric Depression Scale15 (GDS15), 入院時 Body Mass Index(BMI), 入院時 Mini-Mental State Examination(MMSE), 入退院時 Functional Independence Measure (FIM) , 在院日数, 1 日あたりの平均リハ量, その他, 研究をおこなうにあたり必要なデータの収集を行う。</p> <p>●カルテ情報の利用方法 上記のカルテ情報は,患者様の抑うつと FIM 利得との関連を分析する材料とします。</p> <p>[個人情報の取り扱い]</p> <p>利用する情報からは, お名前, 住所など, 患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また, 課題研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが, その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
研究期間	承認日～2027 年 2 月